YOKOGAWA

LSIテストシステム サポートのご案内

サービス総合カタログ

横河ソリューションサービス株式会社

半導体サービス統括センター　テスタサービス部

2013 年 7 月発行

Bulletin 0503-3EH-001

目次

1 サポート提供について 1
1.1 サポート契約 1
1.2 サポートの辞退 1
2 LSIテストシステムの使用上のお願い 2
2.1 寿命部品の定期交換のお勧め 2
2.2 不適合情報取得のご協力のお願い 2
3 サポート契約 3
3.1 契約価格とその範囲 3
3.2 窓口について 3
3.2.1 お客様サポート窓口 3
3.2.2 休日・時間外の対応 4
4 EOSとサービス維持契約 5
4.1 EOS（End of Support：通常保守停止） 5
4.2 サービス維持契約 5
4.3 EOSのスケジュールおよびサービス維持契約対象 6
5 弊社工場での修理 7
5.1 引取修理（単独修理） 7
5.2 交換修理（SWAP修理） 7
5.3 再交換修理（再SWAP修理） 7
5.4 代替品貸出 7
5.5 寿命部品交換（オーバーホール） 7
5.6 修理・校正作業の価格 7
5.7 修理のワランティ 8
5.8 保守部品販売 8
5.9 修理依頼票 8
6 出張作業 9
6.1 国内技術者派遣費 9
6.2 海外技術者派遣費 10
6.3 移設作業 11
7 校正サービス 13
7.1 校正の重要性 13
7.2 引取校正のメニュー 13
7.3 出張校正 13
8 サービスネットワーク 14
8.1 日本国内の拠点 14
8.2 海外サービス拠点・代理店 14

1　サポート提供について

1.1　サポート契約

弊社のサポートメニューのご提供は、サポート契約の締結を前提としております。
未契約の場合は、下表の通りサポートの範囲が限定されますので、是非ともご契約をお願いいたします。
詳細については、3 章サポート契約を参照いただきたくお願いいたします。

メニュー	サポート契約の状況	
	契約	未契約
コールサポート　（注 1）	○	×
引取修理・引取校正	○	○（注 2）
出張修理・出張校正	○	×
交換修理・再交換修理・代替品貸出	○	×
移設作業および移設前後の立下げ、立上げ	○	×（注 3）
中古機販売および中古機購入後の立上げ	○	×（注 3）
保守部品販売	○	○

注 1：コールサポートとは、出張作業のご依頼、代替品貸出の受付、技術・仕様・操作に関するご質問、故障個所の切り分けや日常のメインテナンスに関するお問い合わせなど、弊社社内において、E-Mail、電話、FAX による、出張を伴わないサポートを指します。
注 2：未契約の場合は、割増価格にて対応いたします。
注 3：移設後または、中古機ご購入後のサポート契約締結を前提とし対応いたします。

1.2　サポートの辞退

以下の条件に該当する場合、原則としてサポートの提供を辞退させていただきます。
尚、作業が仕掛かっていた場合、状況により作業実費をご請求いたします。

(1)　弊社または弊社が認証した技術者以外による立下げ、立上げ作業が行われた中古の機器(注４)
(2)　弊社または弊社が認証した技術者以外により移設された機器(注４)
(3)　弊社または弊社が認証した技術者以外により修理された形跡のある機器
(4)　End of Support (EOS)の機器
(5)　弊社の許可無く改造された機器
(6)　取扱説明書に記述された使用条件を満足しない状態において発生した故障を有する機器
(7)　弊社指定以外の部品を使用した事が原因で発生した故障を有する機器
(8)　災害や事故等で著しく損傷が認められ弊社工場にて修復不可能と判断した機器

(注４)中古のテストシステムを弊社以外の第三者からご購入した場合や、移設作業において、弊社または弊社が認証した技術者以外による立下げ、立上げ作業が行われた場合は、システム履歴や稼働状況が不明のため、原則としてサポートの提供を辞退させていただきます。しかしながら上記の状況で、止むを得ずサポートが必要な場合は、弊社の有償の診断作業をご依頼ください。稼働状態やシステム構成を確認し、サポート契約締結後、対応いたします。

2 LSI テストシステムの使用上のお願い

2.1 寿命部品の定期交換のお勧め

LSI テストシステムには有寿命部品が使用されております。不定期の故障を避け、システムを安定に稼働させるためには定期的な交換が必要です。

推奨交換周期を超え、劣化した状態で使用した場合は、故障範囲の拡大など重度の故障となる恐れがありますので定期的な交換を推奨いたします。

尚、交換作業は、弊社にご依頼をお願いいたします。

寿命部品の予防交換推奨周期表

<table>
<tr><th>ユニット</th><th>部位・部品</th><th>TS6000
シリーズ</th><th>AL9740/
TS6000H</th><th>ST6730
ST6731</th><th>TS1000
シリーズ</th></tr>
<tr><td rowspan="2">UPS</td><td>バッテリー</td><td colspan="3">2 年</td><td></td></tr>
<tr><td>冷却ファン</td><td colspan="3">2 年</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="2">メインフレーム</td><td>ネスト用冷却ファン</td><td colspan="4">3 年</td></tr>
<tr><td>フレーム背面ファン</td><td colspan="4">3 年</td></tr>
<tr><td rowspan="2">サブフレーム</td><td>送風ブロア</td><td>20,000 時間</td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td>フレーム背面ファン</td><td></td><td>3 年</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td rowspan="3">テストヘッド</td><td>ポゴピン</td><td colspan="3">3 年</td><td></td></tr>
<tr><td>冷却ファン</td><td></td><td colspan="2">3 年</td><td></td></tr>
<tr><td>カードソケットリレー</td><td colspan="3">3 年</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="2">CPU 部</td><td>内蔵リチウム電池</td><td colspan="3">5 年</td><td>2 年</td></tr>
<tr><td>HDD</td><td colspan="4">5 年</td></tr>
<tr><td>電源ユニット</td><td>電解コンデンサ</td><td colspan="3">7～10 年</td><td>5 年</td></tr>
<tr><td>全般</td><td>ヒューズ</td><td colspan="4">3 年</td></tr>
</table>

2.2 不適合情報取得のご協力のお願い

引取修理・交換修理・再交換修理を弊社にご依頼される場合は、FAIL 時のデータや情報を修理品に添付していただくようお願いいたします。

弊社の修理工場に引取後、現象が再現しない場合があり、お客様使用時の FAIL の状況の確認や不適合部位の特定に時間がかかり、修理工期の長期化や、的確な修理が出来ないおそれがありますので、是非ともご協力をお願いいたします。

3　サポート契約

サポート契約とは、非 EOS 機器（TS1000 系、TS6000 系、ST6730/ST6731）向けの弊社のサポート（コールサポート、サービス代替品設備、サービスエンジニア、技術スタッフ）をご利用いただくための契約です。

未契約の場合は、サポートの範囲が限定されますので、是非ともご契約をお願いいたします。

3.1　契約価格とその範囲

サポート契約の契約価格は、1 事業所当たりの機器の台数で決定されます。

1 事業所当たりの台数＊	1～5 台	6～19 台	20 台以上
1 年間の契約価格	300,000 円一律	1 台当たり 60,000 円	1,200,000 円一律

＊）予備機や稼働していない機器も含めた台数

サポート契約の契約価格でカバーできる範囲は下表の通りです。
修理の費用については、契約に含まず、発生の都度、精算します。

メニュー	契約の範囲
コールサポート	契約に含む
引取修理・引取校正	契約に含まず 別途精算＊
出張修理・出張校正	
交換修理・再交換修理・代替品貸出	

＊：基本は都度精算とし、予防保全を含む定額制など、その他のメニューは個別に対応いたします。

3.2　窓口について

サポート契約ご契約のお客様に対し、サポート窓口を開設いたします。

3.2.1 お客様サポート窓口

お客様のサポート窓口は、以下になります。

窓口の時間帯	弊社営業日（平日）の　9:00 から 17:00 まで
窓口の部署名・連絡先	横河ソリューションサービス株式会社 半導体サービス統括センター テスタサービス部 TEL: 042-847-3018 FAX: 042-847-3022 E-Mail: tokyo-ate@csv.yokogawa.co.jp

サポートの受付時間は平日の 9:00 から 17:00 です。休日作業のご依頼は平日の受付時間帯にお願いいたします。

サポートのご依頼は先着順に対応いたします。緊急の場合は、必ず電話でその旨を一報いただきますようお願いします。

3.2.2 休日・時間外の対応

弊社の営業時間以外に、お客様工場の全体の操業に関わる重大な故障、事故、火災、災害が発生し、緊急にサポートが必要な場合の連絡先を開設いたします。

休日・時間外緊急連絡先	サポート窓口までお問い合わせください。

上記の場合を除き、休日・時間外のサポート体制をご要望の場合は、サポート契約締結時に下記オプションに加入いただくことにより対応いたします。(注 1)

オプション名	内容	価格
時間外および休日オプション	弊社営業時間外および休日の、技術問合せ、故障個所の切り分けなどの相談と代替品貸出受付 (注 2)	年間 6 回まで　250,000 円 年間 12 回まで 500,000 円 (注 3)

注 1：本オプションのご加入が無い場合、サポート契約締結のお客様に限り、代替品貸出を 1 件当たり 50,000 円で都度対応いたします。
注 2：ご相談の内容やその他の状況により、サポート受付までとなり、対応が次の弊社営業時間以降となる場合がありますことを、あらかじめご了承の上、オプションの加入をお願いいたします。
注 3：ご契約回数を超えた場合、1 件当たり 50,000 円で都度対応いたします。契約期間終了時に、回数に満たない場合でも次年度への繰り越しや返金などはありません。

回数のカウントについて：
弊社の営業時間外および休日に、代替品貸出を受付し対応出来た場合にカウントいたします。次の営業時間以降の対応となった場合はカウントしません。
相談については、お問合せに対する回答や故障個所の特定・切り分け、部品交換のアドバイスなど、営業時間外および休日に、技術的な対応をさせていただいた場合にカウントいたします。

上記オプションの内容以外で、時間外および休日のサポートをご要求の場合は、個別に対応（例えば、期間を決めて待機、お客様工場に常駐・運転立会など）をいたします。

4 EOS とサービス維持契約

4.1 EOS（End of Support：通常保守停止）

お客様がテストシステムをご使用中の間は、出来る限りサポートを続けることが、弊社、横河ソリューションサービス株式会社の使命と考えております。

しかしながら、近年においては電子デバイスの移り変わりが激しく、特に購入品の CPU ユニット、電源、ワークステーション、PC などは、メーカーの事情に左右されサポートが非常に困難になっております。

また、弊社において当面の保守用部材を確保しておりますが、これもストック切れを起こさないとも限りません。

そのため止むを得ず下表の通り End of Support（EOS:通常保守停止）の時期を設定しております。

4.2 サービス維持契約

「サービス維持契約」とは、EOS 後もご使用になるお客様のための保守契約です。

EOS 後もご使用になられるお客様のために、特別に下記の対応をとることによりサポートの提供が可能です。

1. EOS対象の修理設備の維持
2. スキルを持ったサービスエンジニアや技術スタッフの確保
3. 中古市場からの部品調達や代替品選定・設計
4. お客様の予備機からの部品転用　など

以上、「サービス維持契約」としてお客様にご案内し、契約していただいたお客様のために体制を維持し、継続してサポートを提供いたします。また、随時サポート能力を見直しさせていただき、「サービス維持契約」の継続の可否を検討いたします。

ご契約いただけない場合は、EOS 後のサポート体制を維持することは非常に困難になりますのでぜひともご契約をご検討いただきたくお願いいたします。

尚、サービス維持契約は、対象のお客様に個別にご案内いたします。

4.3　EOS のスケジュールおよびサービス維持契約対象

各機種の EOS 期日および、サービス維持契約の対象は以下の通りです。

カテゴリ	モデル	EOS 期日	サービス維持契約対象
OEM 機器	Sun ワークステーション Spark Station 5	2004 年 3 月 31 日	契約対象外（注１）
	Sun ワークステーション Ultra5	2010 年 12 月 31 日	契約対象
	Sun ワークステーション Blade150	2011 年 6 月 30 日	
安藤テストシステム	下記を除く 8000,9000,50**シリーズテストシステム	2003 年 12 月 31 日	契約対象外（注２）
	DIC9134(MH930),AL9135, AL9134L2,AL9134,AL9134A,AL9733, AL9735,AL9737,UIC-5050,CP2	2010 年 3 月 31 日	契約対象
TS テストシステム	TS700/TS2000	2004 年 9 月 30 日	契約対象外（注１）
	QTC,QTC-A,QTC-C,QTC-D	2009 年 12 月 31 日	
	TNB（TS1000 ネットワークホスト）	2008 年 5 月 31 日	
	QTC-E,QTC-F,QTC-G,QTC-H	2011 年 6 月 30 日	
	TS1000 系に搭載された UHF/VHF モジュール	2012 年 12 月 28 日	
	TS1000	2015 年 6 月 30 日	EOS 期日前に別途ご案内いたします
	TS600,TS6000,TS6600,UE600, TS670,TS6700,TS6800,TS6800C, TS6900,TS6900S,TS6000H/AL9740	2016 年 12 月 29 日	
	ST6730/ST6731	2017 年 12 月 29 日	

（注１）　案件毎に可能な限り対応させていただきます。

（注２）　契約対象外ですが、安藤テストシステムサービス維持契約締結のお客様は可能な限り対応させていただきます。

5　弊社工場での修理

弊社の工場において、以下の修理の対応をいたします。

5.1　引取修理（単独修理）

お客様の修理品を弊社指定の場所へ送付していただき、修理完了後、返却いたします。

尚、下記の場合、修理と同時に寿命部品交換（オーバーホール）が必要になりますのであらかじめご了承ください。

・電源ユニットでメーカー指定の耐用年数を経過した場合
・寿命部品を搭載しているカード、ユニットで、部品に寿命による劣化が確認された場合

5.2　交換修理（SWAP 修理）

お客様の修理品と弊社が管理するお客様用サービス代替品を交換する方式です。

尚、下記の場合、SWAP 修理を辞退し、引取修理または再 SWAP 修理に切り替えることがありますので、あらかじめご了承ください。

・お客様の修理品に損傷がある場合
・弊社または弊社が認証した技術者以外により修理が行われている場合
・寿命部品の劣化が著しい場合
・電源ユニットでメーカー指定の耐用年数を経過した場合

5.3　再交換修理（再 SWAP 修理）

お客様の修理品をお預かりする前にサービス代替品を一時貸出します。修理完了後、お客様の修理品と弊社の代替品を再度交換する方式です。

交換方式が適用できない場合にご利用ください。

5.4　代替品貸出

お客様へ代替品を貸し出すサービスです。トラブルシューティング等で必要な場合にご利用ください。

5.5　寿命部品交換（オーバーホール）

寿命部品交換（オーバーホール）は、システムの信頼性を維持するために、ご使用のテスタのカード、ユニットを弊社工場に引取り、清掃、弊社指定の寿命部品の交換、調整、動作確認を実施します。

5.6　修理・校正作業の価格

個々のカードの修理価格料金については、別紙の「修理価格表」を参照ください。

修理価格表に記載のないカードにつきましては、修理発生の都度、見積いたします。

尚、交換修理、再交換修理において、発送しました代替品を、お客様が不要と判断し現品を返却された場合は、原則として動作確認に要する料金（引取修理代金に相当）を請求いたします。

5.7　修理のワランティ

修理完了後、下記の期間中にその製品が故障したときには、無償で対応いたします。

修理の内容	保証期間
代替品貸出、交換修理	発送日から 3 ヵ月
引取修理、引取校正、寿命部品交換（オーバーホール）	発送日から 6 ヶ月
出張修理	作業完了日から 3 ヵ月

尚、出張修理と引取修理は、前回の修理内容と同一箇所の故障の修理に関して、

寿命部品交換（オーバーホール）は、交換した部品の故障に関して、無償で対応いたします。

5.8　保守部品販売

保守に必要な消耗品、部品類の販売を行います。

ご希望の品名と数量を弊社にご依頼下さい。見積書を発行いたします。

お客様の注文書を受領後、保守部品を発送いたしますので、消耗部品につきましては計画的な発注・在庫をお願いします。

5.9　修理依頼票

引取修理・校正・交換修理・再交換修理・代替品貸出のご依頼の際には、弊社指定の修理依頼票をご使用いただくようお願いいたします。

尚、修理依頼票は、サポート窓口にて配布しております。

6　出張作業

お客様の要請に応じ、技術者が指定の場所にお伺いし、修理、点検、校正、移設、その他の作業を実施いたします。

6.1　国内技術者派遣費

国内の出張作業の料金体系は以下の通りです。単位（円）

算出式	［作業基本単価×作業時間（人・H）］＋［交通時間単価×交通時間（人・H）］＋［超過勤務単価×作業時間（人・H）］＋［深夜勤務単価×作業時間（人・H）］＋［宿泊費×宿泊日数（人・H）］＋ 緊急対応料金＋交通費＋部品費	
緊急対応料金	50,000	
作業基本単価	平日	休日
	13,000	16,900
超過勤務	16,900（平日、休日とも）	
深夜勤務	20,800（平日、休日とも）	
交通時間	10,000	
宿泊費	17,000	
交通費	実費（サービスカーの場合は、1,300/H・台）	
部品費	弊社価格	

［説明］

緊急対応料金　：　出張修理の場合、お客様のご要求により、受付から 48 時間以内（弊社休日は除く）に出動した場合に加算いたします。

作業基本単価　：　9:00 から 17:00 までの間となります。
休日　：　土曜、日曜、祝祭日及び弊社規定の休日となります。
超過勤務　：　5:00 から 9:00 まで、および 17:00 から 22:00 までの間となります。
深夜勤務　：　22:00 から 5:00 までの間となります。
宿泊費　：　1 人 1 泊当たりとなります。
サービスカー　：　1 台について往復時間の 1H 当たりとなります。なお、計算時間は、30 分以上を 1H とします。

6.2 海外技術者派遣費

国内のお客様のご注文で、海外に技術者を派遣する場合の出張作業の料金体系は、以下の通りです。

尚、海外の現地法人のお客様が作業をご依頼する場合は、現地の横河海外サービス拠点・代理店にご連絡をお願いいたします。

算出式	［基本単価×派遣期間（人・日）］＋［超過勤務単価×作業時間（人・H）］＋［滞在費×滞在期間（人・日）］＋渡航準備費（人・回）＋航空運賃（人・回）＋その他実費	
基本単価（／人・日）	100, 000	
超過勤務（／人・H）	18, 600	
滞在費（／人・日）	宿舎と食事の支給状況	アジア地区
	宿舎・食事とも現地で支給が無い場合	16, 000
	宿舎のみ現地で支給される場合	5, 000
	食事のみ現地で支給される場合	11, 000
渡航準備費（／人・回）	95, 000	
航空運賃（／人・回）	実費（航空券支給の場合は不要）	
その他実費	現地での交通費、諸税、その他	

［説明］

勤務時間　：　勤務時間は、8H 以内とします。

超過勤務　：　勤務時間が 1 日 8H を超える場合（深夜勤務相当分を含む）または休日に出勤する場合は、超過勤務扱いとします。なお、超過勤務の時間は、技術者の健康管理の面から 1 週 10H 以内とさせていただきます。

休日　：　休日は現地の公的祝日及び 1 週 1 日とします

滞在費　：　お客様からの宿泊・食事の支給の有り無しで、滞在費が変動します。お客様が支給する場合は、宿舎は、ホテルの個室または同等以上の宿舎でお願いします。アジア地区以外は別途見積もりいたします。

渡航準備費　：　海外出張に伴う国内での諸準備に要する費用（保険料、VISA 取得料、予防注射代、資料運送費、国内交通費）となります。

6.3　移設作業

お客様のご依頼により、テストシステムの設置場所の変更をいたします。
移設作業に関しては、次ページの表を参考に弊社との事前打ち合わせの実施をお願いいたします。
弊社へのご依頼は、作業実施予定日の 3 週間前までにご連絡ください。

尚、下記の項目につきましては、弊社にて実施できませんので、お客様にて作業または準備をお願いします。

移設時にお客様に作業・準備いただく項目

お客様作業・準備項目
テストヘッドとプローバ、ハンドラの脱着
テスタ本体と分電盤間の電源配線工事および端子等の脱着
診断ボード・診断 BOX の準備（横河で貸出可）

移設の作業は、製品の継続した品質保証の観点から、弊社にお任せくださいますようお願いいたします。弊社では精密機器専門の輸送業者、梱包業者を使用しています。

お客様自主作業による事例として、移設後に故障が多発し、保守費用が増大する場合やシステムの履歴が不明なため、適切な保守が出来かねる場合があります。

また、弊社では最新の注意を払い作業いたしますが、テストシステムは精密機器であるとともに、寿命部品を数多く搭載しています。移設前、移設後に診断などで発見された不具合については、別途費用をお受けし対応しますが、移設直後の不具合対応保証や校正作業も含めたメニューも用意してありますので、ご希望の場合は、弊社営業にお申し付け下さい。

移設作業確認項目

項目	内容	打合せ内容/チェック欄
スケジュール 搬出	搬出日時	
	訪問先住所、工場名	
	ご担当者名	
スケジュール 搬入	搬入日時	
	訪問先住所、工場名	
	ご担当者名	
	お客様引渡し時刻	
移設対象機器	機種名	
	テスタ台数	
	S-No.　号機 No	
	EWS、ET、OCT などモニタの台数	
	その他付属品はあるか	
	テストヘッドはプローバ もしくハンドラのどちらに装着されているか？	□プローバ□ハンドラ□なし
搬出作業	移動前診断、解体後の搬出は、お客様範疇か横河に任せるか？	□お客様実施 □横河で実施
	梱包の必要は？	□必要 □不要
	テストヘッド台車を横河で手配する必要は？	□必要 □不要
	クレーンを横河で手配する必要は？	□必要 □不要
	搬出経路長は何メートルか？	
	搬出経路に段差はあるか？	□ある □ない
	搬出経路に養生をする必要はあるか？	□必要 □不要
運送	運送業者の手配は、お客様範疇か横河に一任か？	□お客様実施 □横河で実施
搬入作業	搬入は、お客様範疇か横河に任せるか？	□お客様実施 □横河で実施
	クレーンを横河で手配する必要は？	□必要 □不要
	搬入経路長は何メートルか？	
	搬入経路に段差はあるか？	□ある □ない
	搬入経路に養生をする必要はあるか？	□必要 □不要
	搬入後の引渡し条件について	□診断作業まで □不具合対応を含む診断合格まで □測定立会いまで □その他

7　校正サービス

7.1　校正の重要性

測定器やテスタなど、計測する機器は、一般的に使用環境や時間の経過とともに特性が低下し、誤差が発生することがあります。

そのため、未校正のテスタを使用した場合は、不良品の市場流失につながることも考えられます。このような問題を未然に防ぐため、お使いのテスタの精度を維持管理するために定期的な校正が必要です。

校正に使用される測定器や、横河の計測器管理システムの 1 次標準である照合用標準器は、国家標準や諸外国の公的機関の標準とトレーサビリティがとれており、品質を確保しています。

以上から、弊社に校正を依頼することにより、お客様のテスタが要求された品質に適合していることを証明でき、安心して信頼できる製品を生産することが可能になります。

校正の推奨周期など、詳細につきましては、ご使用のテスタの Instruction Manual「校正説明書」を参照お願いいたします。

7.2　引取校正のメニュー

TS/ST テスタの校正用パフォーマンスボード（CALPFB）、診断 BOX は、弊社の引取校正が必要です。

引取校正をご依頼する場合は、「テスタ引取校正依頼票」に必要事項を記入し、校正品に同梱し弊社指定の場所へ送付お願いいたします。校正完了後、弊社より発送します。

尚、校正用パフォーマンスボード（CALPFB）、診断 BOX の引取校正には A、B、2 つのメニューがあり、校正成績書の部数との関係は以下の通りとなります。

メニュー	内容	校正成績書の部数
A	校正＊作業を 1 回実施します。 校正	校正成績書を 1 部発行します。
B （注）	調整の前後に 1 回ずつ、校正を実施します。 校正 ⇩ 調整 ⇩ 校正	調整前後の校正成績書を合計 2 部発行します。 依頼時に 2 部と指定してください。

＊）校正とは、測定値と基準値のずれを認識することであり、調整は含みません。

A メニューの校正のご依頼で、弊社工場にて測定データが規格外の場合は、調整が必要な B メニューの校正へ、または調整ができない場合は、修理に切り替えいただくよう、弊社から連絡しますので、ご了承お願いします。

（注）CALPFB（SCAL）と ST67LCB-*には B メニューの指定はできません。
もし校正時に測定データが規格外の場合は、修理が必要になります。

7.3　出張校正

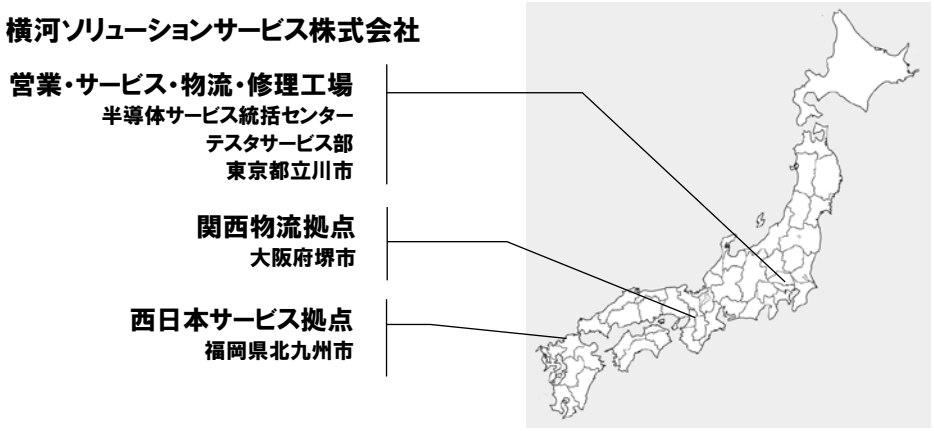
出張によるテスタ本体の校正作業も行っております。

作業の詳細はテスタの機種や構成によって異なりますので、詳細は弊社にお問い合わせ下さい。

8 サービスネットワーク

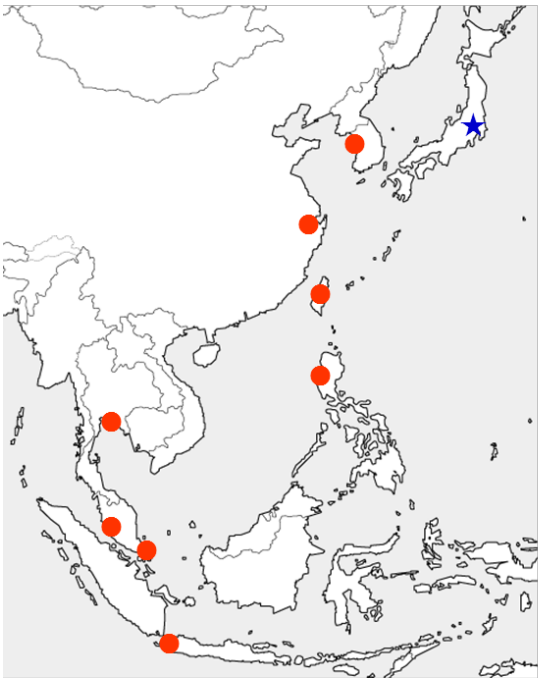
8.1 日本国内の拠点

日本国内のサポート拠点は、以下の通りです。



8.2 海外サービス拠点・代理店

LSI テストシステムの海外サービス拠点・代理店のロケーションは、以下の通りです。



- 韓国
  Yokogawa Electric Korea Co., Ltd. (YKO)
- 中国
  PHYTEK Corporation(PHYTEK)
  Kingtek Electron Ltd. (KEL)
- 台湾
  PHYTEK Corporation(PHYTEK)
- シンガポール
  Yokogawa Engineering Asia Pte. Ltd. (YEA)
- タイ
  Yokogawa Thailand Ltd. (YTH)
- インドネシア
  P.T. Yokogawa Indonesia (YIN)
- マレーシア
  Yokogawa Electric Malaysia Sdn. Bhd. (YEM)
- フィリピン
  Yokogawa Philippine Inc. (YPI)
- ★ 日本
  Yokogawa Solution Service Corporation (YJP)